

【カリキュラム・マップの目的】
 各科目は、各学部等の定める学位授与方針（ディプロマ・ポリシー：以下、「DP」）と教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー：以下、「CP」）に基づき、カリキュラム上に配置されています。
 カリキュラム・マップでは、科目毎に、それを履修することにより『何ができるようになるか（到達目標）』を示します。
 また、それらの到達目標が、DPとCPに基づき設定された学習・教育目標のどの項目と関連するののかを示します。

科目の到達目標と学習・教育目標の関連を明確にすることにより、カリキュラム全体を俯瞰し、自身の学習進捗具合を客観的に把握することができ、自らの主体的な学びに必要な科目選択が可能となります。
 また、DP・CPを意識して科目の学修を進めることで、各学部等の期待する能力が養成されます。

対象入学年度	2025年度以降入学生
対象学部学科	法学部・経済学部・経営学部・現代中国学部・国際コミュニケーション学部
学習・教育目標	①【幅広い視野と教養】 一般社会常識として幅広い視野と教養をバランスよく身に付け、知性豊かな人間性と倫理を養成することができる。
	②【大学教育導入】 大学教育への導入を促し、学習・研究に必要な基礎的能力や知識を身に付けることができる。
	③【発展的思考・論理】 専門教育科目など高度な学問修得の基礎となる発展的思考・論理能力を総合的に身に付けることができる。
	④【外国語運用】 グローバル化する社会に求められる実践的な外国語運用能力を身に付けることができる。
	⑤【情報処理】 進化するICT社会に必要な情報処理・リテラシー能力をバランスよく身に付けることができる。
	⑥【健康体力と身体運動】 生活習慣の改善と身体運動実践能力の習得により、心身ともに良好な健康状態と体力水準を保つことができる。

※学習・教育目標との関連度合いを表しています。
 (◎＝強く関連、○＝関連、△＝やや関連)

区分	科目コード	科目ナンバリング ※採番ルールは別紙参照のこと	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連					
							①	②	③	④	⑤	⑥
英語	NW000300	NW2EN101	Reading I	必修	1年	英語の読解力を高め、様々なジャンルの英文を素早く正確に読むための基本的な語彙・文法・スキルを身に付けることができる。	◎	◎	◎	◎		
	NW000400	NW2EN102	Reading II	必修	1年	英語の読解力を高め、様々なジャンルの英文を素早く正確に読むための基本的な語彙・文法・スキルを身に付けることができる。	◎	◎	◎	◎		
	NW000500	NW2EN203	Reading III	必修	2年 (現中除く)	英語の読解力をさらに高め、様々なジャンルの英文を素早く正確に読むための語彙・文法・スキルを身に付けることができる。	◎	○	◎	◎		
	NW000600	NW2EN204	Reading IV	必修	2年 (現中除く)	英語の読解力をさらに高め、様々なジャンルの英文を素早く正確に読むための語彙・文法・スキルを身に付けることができる。	◎	○	◎	◎		
	NW000700	NW2EN105	Practical English	必修	現中：2年 その他：1年	英語の聴解力を高め、自分から発信できるような英語の運用力を身に付けることができる。	◎	○	○	◎		
	NW000800	NW2EN106	TOEIC I	必修	現中：2年 その他：1年	TOEIC形式の問題演習をとおして、英語で具体的な情報を聴き取ったり、概要や詳細な情報を正確に理解することができる。	◎	○	○	◎		
	NW000900	NW2EN207	TOEIC II	選択	現中：3年 その他：2年	TOEIC形式の問題演習をとおして、さらに英語の聴解力・読解力・運用力を向上できる。	◎	○	○	◎		
	NW001000	NW2EN208	TOEIC III	選択	現中：3年 その他：2年	TOEIC形式の問題演習をとおして、さらに英語の聴解力・読解力・運用力を向上できる。	◎	○	○	◎		
	NW001100	NW2EN209	Current English I	選択	2年	新聞やニュース、インターネットなど、メディアの英語を読んだり聴いたりして、その概要や詳細、論点を理解することができる。	◎	○	◎	◎		
	NW001200	NW2EN210	Current English II	選択	2年	新聞やニュース、インターネットなど、メディアの英語を読んだり聴いたりして、その概要や詳細、論点を理解することができる。	◎	○	◎	◎		
	NW001300	NW2EN211	Writing I	選択	2年	英語のパラグラフ・ライティングの手法を身に付け、多様な背景を持つ人々とのコミュニケーションのため、国際言語としての英語を書けるようになる。	◎	○	◎	◎		
	NW001400	NW2EN212	Writing II	選択	2年	英語のパラグラフ・ライティングの手法を身に付け、多様な背景を持つ人々とのコミュニケーションのため、国際言語としての英語を書けるようになる。	◎	○	◎	◎		
	NW001500	NW2EN213	Advanced Reading I	選択	2年	より難易度の高い英文読解をとおして英文の読解力を高め、様々なジャンルに応じた英文の読み方ができるようになる。	◎	○	◎	◎		
	NW001600	NW2EN214	Advanced Reading II	選択	2年	より難易度の高い英文読解をとおして英文の読解力を高め、様々なジャンルに応じた英文の読み方ができるようになる。	◎	○	◎	◎		
	NW001700	NW2EN115	Communication Skills I	選択	1年	英語のスピーキング力をさらに高め、英語で効果的に意思疎通できるようになる。	◎	○	○	◎		
	NW001800	NW2EN116	Communication Skills II	選択	1年	英語のスピーキング力をさらに高め、英語で効果的に意思疎通できるようになる。	◎	○	○	◎		
	NW001900	NW2EN217	Communication Skills III	選択	2年	英語スピーキングの応用力を身に付け、英語で自然に意思疎通できるようになる。	◎	○	○	◎		
	NW002000	NW2EN218	Communication Skills IV	選択	2年	英語スピーキングの応用力を身に付け、英語で自然に意思疎通できるようになる。	◎	○	○	◎		
	NW002100	NW2EN319	English Seminar I	選択	3年	英語の原書講読や英語を用いたプレゼンテーションなど、より高度な英語学習をとおして、英語の読解力・聴解力・文法力・スピーキング力を向上できる。	◎	○	◎	◎		
	NW002200	NW2EN320	English Seminar II	選択	3年	英語の原書講読や英語を用いたプレゼンテーションなど、より高度な英語学習をとおして、英語の読解力・聴解力・文法力・スピーキング力を向上できる。	◎	○	◎	◎		
	NW002300	NW2EN421	English Seminar III	選択	4年	英語の原書講読や英語を用いたプレゼンテーションなど、より高度な英語学習をとおして、英語の読解力・聴解力・文法力・スピーキング力を向上できる。	◎	○	◎	◎		
	NW002400	NW2EN422	English Seminar IV	選択	4年	英語の原書講読や英語を用いたプレゼンテーションなど、より高度な英語学習をとおして、英語の読解力・聴解力・文法力・スピーキング力を向上できる。	◎	○	◎	◎		

カリキュラム・マップ、科目ナンバリング（共通教養科目）

【カリキュラム・マップの目的】
各科目は、各学部等の定める学位授与方針（ディプロマ・ポリシー：以下、「DP」）と教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー：以下、「CP」）に基づき、カリキュラム上に配置されています。
カリキュラム・マップでは、科目毎に、それを履修することにより『何ができるようになるか（到達目標）』を示します。
また、それらの到達目標が、DPとCPに基づき設定された学習・教育目標のどの項目と関連するのかが示します。

科目の到達目標と学習・教育目標の関連を明確にすることにより、カリキュラム全体を俯瞰し、自身の学習進捗具合を客観的に把握することができ、自らの主体的な学びに必要な科目選択が可能となります。
また、DP・CPを意識して科目の学修を進めることで、各学部等の期待する能力が養成されます。

対象入学年度	2025年度以降入学生
対象学部学科	法学部・経済学部・経営学部・現代中国学部・国際コミュニケーション学部

学習・教育目標	①【幅広い視野と教養】	一般社会常識として幅広い視野と教養をバランスよく身に付け、知性豊かな人間性や倫理を養成することができる。
	②【大学教育導入】	大学教育への導入を促し、学習・研究に必要な基礎的能力や知識を身に付けることができる。
	③【発展的思考・論理】	専門教育科目など高度な学問修得の基礎となる発展的な思考・論理能力を総合的に身に付けることができる。
	④【外国語運用】	グローバル化する社会に求められる実践的な外国語運用能力を身に付けることができる。
	⑤【情報処理】	進化するICT社会に必要な情報処理・リテラシー能力をバランスよく身に付けることができる。
	⑥【健康体力と身体運動】	生活習慣の改善と身体運動実践能力の習得により、心身ともに良好な健康状態と体力水準を保つことができる。

※学習・教育目標との関連度合いを表しています。
（◎＝強く関連、○＝関連、△＝やや関連）

区分	科目コード	科目ナンバリング ※採番ルールは別紙参照のこと	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連					
							①	②	③	④	⑤	⑥
ドイツ語	NW002500	NW2DE101	ドイツ語入門Ⅰ	必修	1年	正しい発音・アクセントでドイツ語文を読むことができる。また基本的な文法・語句を理解し、文の内容を理解・表現できる。	◎	○		○		
	NW002600	NW2DE102	ドイツ語入門Ⅱ	必修	1年	正しい発音・アクセントでドイツ語文を読むことができる。また基本的な文法・語句を理解し、文の内容を理解・表現できる。	◎	○		○		
	NW002700	NW2DE103	ドイツ語基礎Ⅰ	必修	1年	正しい発音・アクセントでドイツ語文を読むことができる。また基本的な文法・語句を理解し、文の内容を理解・表現できる。	◎	○		○		
	NW002800	NW2DE104	ドイツ語基礎Ⅱ	必修	1年	正しい発音・アクセントでドイツ語文を読むことができる。また基本的な文法・語句を理解し、文の内容を理解・表現できる。	◎	○		○		
	NW002900	NW2DE205	ドイツ語応用Ⅰ	選択	2年	初級を終えて次のステップに相応しい文法・読み・聞き取り・作文能力を習得する。またドイツで日常生活に役立つドイツ語能力を身に付けることができる。	○		○	◎		
	NW003000	NW2DE206	ドイツ語応用Ⅱ	選択	2年	初級を終えて次のステップに相応しい文法・読み・聞き取り・作文能力を習得する。またドイツで日常生活に役立つドイツ語能力を身に付けることができる。	○		○	◎		
	NW003100	NW2DE207	ドイツ語演習Ⅰ	選択	2年	基本的な文法や語彙を理解し、より深く外国語を理解・表現できる能力を身に付けることができる。またその言語の背景にある文化についての理解を深めることができる。	○		○	◎		
	NW003200	NW2DE208	ドイツ語演習Ⅱ	選択	2年	基本的な文法や語彙を理解し、より深く外国語を理解・表現できる能力を身に付けることができる。またその言語の背景にある文化についての理解を深めることができる。	○		○	◎		
	NW003300	NW2DE309	ドイツ語演習Ⅲ	選択	3年	基本的な文法や語彙を理解し、より深く外国語を理解・表現できる能力を身に付けることができる。またその言語の背景にある文化についての理解を深めることができる。	○		○	◎		
	NW003400	NW2DE310	ドイツ語演習Ⅳ	選択	3年	基本的な文法や語彙を理解し、より深く外国語を理解・表現できる能力を身に付けることができる。またその言語の背景にある文化についての理解を深めることができる。	○		○	◎		
	NW003700	NW2FR101	フランス語入門Ⅰ	必修	1年	フランス語の基本的な口語表現ができる。	○	○		◎		
	NW003800	NW2FR102	フランス語入門Ⅱ	必修	1年	フランス語の基本的な口語表現ができる。	○	○		◎		
	NW003900	NW2FR103	フランス語基礎Ⅰ	必修	1年	フランス語の基礎的な文法を理解することができる。	○	○		◎		
	NW004000	NW2FR104	フランス語基礎Ⅱ	必修	1年	フランス語の基礎的な文法を理解することができる。	○	○		◎		

区分	科目コード	科目 ナンバリング ※採番ルールは 別紙参照のこと	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連					
							①	②	③	④	⑤	⑥
フランス語	NW004100	NW2FR205	フランス語応用Ⅰ	選択	2年	フランス語で表現する能力をさらに身に付けることができる。	○		○	◎		
	NW004200	NW2FR206	フランス語応用Ⅱ	選択	2年	フランス語で表現する能力をさらに身に付けることができる。	○		○	◎		
	NW004300	NW2FR207	フランス語演習Ⅰ	選択	2年	フランス語の総合的な能力を身に付けることができる。	○		○	◎		
	NW004400	NW2FR208	フランス語演習Ⅱ	選択	2年	フランス語の総合的な能力を身に付けることができる。	○		○	◎		
	NW004500	NW2FR309	フランス語演習Ⅲ	選択	3年	フランス語の総合的な能力を身に付けることができる。	○		○	◎		
	NW004600	NW2FR310	フランス語演習Ⅳ	選択	3年	フランス語の総合的な能力を身に付けることができる。	○		○	◎		
中国語	NW004900	NW2ZH101	中国語入門Ⅰ	必修	1年	正しく発音ができ、初歩的な会話ができる。	○	◎		○		
	NW005000	NW2ZH102	中国語入門Ⅱ	必修	1年	正しく発音ができ、簡単な日常会話ができる。	○	◎		○		
	NW005100	NW2ZH103	中国語基礎Ⅰ	必修	1年	初歩的な文法を身に付けることができる。	○	◎		○		
	NW005200	NW2ZH104	中国語基礎Ⅱ	必修	1年	文法に基づいて、簡単な中国語の「読み・書き」ができる。	○	◎		○		
	NW005300	NW2ZH205	中国語応用Ⅰ	選択	2年	一年次で学習した内容を基礎に、聴く能力・話す能力および読解力を高めることができる。	○	○		◎		
	NW005400	NW2ZH206	中国語応用Ⅱ	選択	2年	一年次で学習した内容を基礎に、聴く能力・話す能力および読解力を更に高めることができる。	○	○		◎		
	NW005500	NW2ZH207	中国語演習Ⅰ	選択	2年	中国語への関心を高めることによって、総合的な中国語コミュニケーション能力の向上を目指す。	○			◎		
	NW005600	NW2ZH208	中国語演習Ⅱ	選択	2年	中国語への関心を高めることによって、総合的な中国語コミュニケーション能力の向上を目指す。	○			◎		
	NW005700	NW2ZH309	中国語演習Ⅲ	選択	3年	中国語への関心を高めることによって、総合的な中国語コミュニケーション能力の更なる向上を目指す。	○			◎		
	NW005800	NW2ZH310	中国語演習Ⅳ	選択	3年	中国語への関心を高めることによって、総合的な中国語コミュニケーション能力の更なる向上を目指す。	○			◎		
韓国・朝鮮語	NW006100	NW2K0101	韓国・朝鮮語入門Ⅰ	必修	1年	ハングル文字の読み書きができる。	◎	○				
	NW006200	NW2K0102	韓国・朝鮮語入門Ⅱ	必修	1年	名詞文・用言文の習得と会話への適用ができる。		◎		○		
	NW006300	NW2K0103	韓国・朝鮮語基礎Ⅰ	必修	1年	ハングル文字、初歩文法を習得できる。	◎	○				
	NW006400	NW2K0104	韓国・朝鮮語基礎Ⅱ	必修	1年	初歩文法を完成し、ヘヨ体を中心とした「用言活用」が習得できる。		◎		○		
	NW006500	NW2K0205	韓国・朝鮮語応用Ⅰ	選択	2年	基礎会話・読解練習を中心に、不規則用言が習得できる。			◎	○		
	NW006600	NW2K0206	韓国・朝鮮語応用Ⅱ	選択	2年	基礎会話・読解練習を中心に、不規則用言が習得できる。			◎	○		
	NW006700	NW2K0207	韓国・朝鮮語演習Ⅰ	選択	2年	中級文法の会話・読解などへ適応することができる。		△	◎	○		
	NW006800	NW2K0208	韓国・朝鮮語演習Ⅱ	選択	2年	中級文法の会話・読解などへ適応することができる。		△	◎	○		
	NW006900	NW2K0309	韓国・朝鮮語演習Ⅲ	選択	3年	上級文法の学習と会話・読解などへ適応することができる。		△	◎	○		

区分	科目コード	科目ナンバリング ※採番ルールは別紙参照のこと	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連					
							①	②	③	④	⑤	⑥
	NW007000	NW2K0310	韓国・朝鮮語演習Ⅳ	選択	3年	上級文法の学習と会話・読解などへ適応することができる。		△	◎	○		
ロシア語	NW007300	NW2RU101	ロシア語入門Ⅰ	必修	1年	文字を中心に、ロシア語文法の基礎を理解する。	◎	○		◎		
	NW007400	NW2RU102	ロシア語入門Ⅱ	必修	1年	文字を中心に、ロシア語文法の基礎を理解する。	◎	○		◎		
	NW007500	NW2RU103	ロシア語基礎Ⅰ	必修	1年	発音を中心に、初級会話表現を覚える。	○	○		◎		
	NW007600	NW2RU104	ロシア語基礎Ⅱ	必修	1年	発音を中心に、初級会話表現を覚える。	○	○		◎		
	NW007700	NW2RU205	ロシア語応用Ⅰ	選択	2年	文法表と辞書の使い方を習得する。	◎	○		◎		
	NW007800	NW2RU206	ロシア語応用Ⅱ	選択	2年	文法表と辞書の使い方を習得する。	◎	○		◎		
	NW007900	NW2RU207	ロシア語演習Ⅰ	選択	2年	ロシア語独自の発想を学び、自分についてロシア語で話すことができるようになる。	○	○		◎		
	NW008000	NW2RU208	ロシア語演習Ⅱ	選択	2年	ロシア語独自の発想を学び、自分についてロシア語で話すことができるようになる。	○	○		◎		
	NW008100	NW2RU309	ロシア語演習Ⅲ	選択	3年	中級以上のロシア語会話能力を習得する。	○	○		◎		
	NW008200	NW2RU310	ロシア語演習Ⅳ	選択	3年	中級以上のロシア語会話能力を習得する。	○	○		◎		
タイ語	NW008500	NW2TH101	タイ語入門Ⅰ	必修	1年	タイ語文法の基礎を理解する。	◎	◎		◎		
	NW008600	NW2TH102	タイ語入門Ⅱ	必修	1年	タイ語文法の基礎を理解する。	○	○		◎		
	NW008700	NW2TH103	タイ語基礎Ⅰ	必修	1年	文字を中心に、タイ語の基礎を理解する。	◎	◎		◎		
	NW008800	NW2TH104	タイ語基礎Ⅱ	必修	1年	文字を中心に、タイ語の基礎を理解する。	○	○		◎		
	NW008900	NW2TH205	タイ語応用Ⅰ	選択	2年	タイ語文法を理解し、応用できるようになる。			○	◎		
	NW009000	NW2TH206	タイ語応用Ⅱ	選択	2年	タイ語文法を理解し、応用できるようになる。			○	◎		
	NW009100	NW2TH207	タイ語演習Ⅰ	選択	2年	タイ語の読解に慣れ親しむ。			○	◎		
	NW009200	NW2TH208	タイ語演習Ⅱ	選択	2年	タイ語の読解に慣れ親しむ。			○	◎		
	NW009300	NW2TH309	タイ語演習Ⅲ	選択	3年	タイ語の読解に慣れ親しむ。			○	◎		
	NW009400	NW2TH310	タイ語演習Ⅳ	選択	3年	タイ語の読解に慣れ親しむ。			○	◎		
	NW009700	NW2JA101	日本語Ⅰ	必修	1年	大学の授業を受講するのに必要な、入門レベルのアカデミック・スキルを身に付ける。	○	◎		◎		
	NW009800	NW2JA102	日本語Ⅱ	必修	1年	大学の授業を受講するのに必要な、入門レベルのアカデミック・スキルを身に付ける。	○	◎		◎		
	NW009900	NW2JA103	日本語Ⅲ	必修	1年	大学の授業を受講するのに必要な、論理的な表現力を身に付ける。	○	◎		◎		
	NW010000	NW2JA104	日本語Ⅳ	必修	1年	大学の授業を受講するのに必要な、論理的な表現力を身に付ける。	○	◎		◎		

区分	科目コード	科目ナンバリング ※採番ルールは別紙参照のこと	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連					
							①	②	③	④	⑤	⑥
日本語	NW010100	NW2JA205	日本語Ⅴ	必修	2年	文章の内容を正確に理解して要約や意見を述べる力を身に付ける。		○	○	◎		
	NW010200	NW2JA206	日本語Ⅵ	必修	2年	文章の内容を正確に理解し、関連した情報を収集しまとめる力を身に付ける。		○	○	◎		
	NW010300	NW2JA207	日本語Ⅶ	必修	2年	発表や討論等を通じて、総合的な日本語運用能力を身に付ける。		○	○	◎		
	NW010400	NW2JA208	日本語Ⅷ	必修	2年	資料を引用して論拠を示すレポートを作成し、総合的な日本語運用能力を身に付ける。		○	○	◎		
	NW010500	NW2JA309	専門日本語Ⅰ	選択	3年	論理的な文章を構成し、聞き手を意識した発表を行う能力を身に付ける。	○		◎	◎		
	NW010600	NW2JA310	専門日本語Ⅱ	選択	3年	自分で発見した問題について客観的な資料に基づいて論文を作成し、自分の主張を効果的に伝えられる能力を身に付ける。	○		◎	◎		
	NW010700	NW2JA311	ビジネス日本語Ⅰ	選択	3年	就職活動に関連する場面での対人関係を考慮した会話能力を身に付ける。	○			◎		
	NW010800	NW2JA312	ビジネス日本語Ⅱ	選択	3年	ビジネス場面での対人関係と状況を考慮した会話能力を身に付ける。	○			◎		
	NW010900	NW2JA113	日本事情Ⅰ	選択	1年	日本社会や日本人への理解を深めることができる。	◎	○		○		
	NW011000	NW2JA114	日本事情Ⅱ	選択	1年	日本社会や日本人への理解を深めることができる。	◎	○		○		
その他	NW500100	NW2WW201	世界の言語Ⅰ	選択	2年	基本的な文法を理解し、口語表現ができる。	○	○		◎		
	NW500200	NW2WW202	世界の言語Ⅱ	選択	2年	基本的な文法を理解し、口語表現ができる。	○	○		◎		
	NW500300	NW2WW303	世界の言語Ⅲ	選択	3年	表現する能力をさらに身に付け、総合的な能力を身に付けることができる。	○		○	◎		
	NW500400	NW2WW304	世界の言語Ⅳ	選択	3年	表現する能力をさらに身に付け、総合的な能力を身に付けることができる。	○		○	◎		
		NW2WW105	海外セミナーⅠ			海外短期語学セミナー学修成果を認定する科目						
		NW2WW106	海外セミナーⅡ			海外短期語学セミナー学修成果を認定する科目						
		NW2WW107	海外セミナーⅢ			海外短期語学セミナー学修成果を認定する科目						
		NW2WW108	海外セミナーⅣ			海外短期語学セミナー学修成果を認定する科目						
		NW2WW109	外国理解Ⅰ			留学学修成果を認定する科目						
		NW2WW110	外国理解Ⅱ			留学学修成果を認定する科目						
		NW2WW111	外国理解Ⅲ			留学学修成果を認定する科目						
		NW2WW112	外国理解Ⅳ			留学学修成果を認定する科目						

【カリキュラム・マップの目的】
 各科目は、各学部等の定める学位授与方針（ディプロマ・ポリシー：以下、「DP」）と教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー：以下、「CP」）に基づき、カリキュラム上に配置されています。
 カリキュラム・マップでは、科目毎に、それを履修することにより『何ができるようになるか（到達目標）』を示します。
 また、それらの到達目標が、DPとCPに基づき設定された学習・教育目標のどの項目と関連するのかが示します。

科目の到達目標と学習・教育目標の関連を明確にすることにより、カリキュラム全体を俯瞰し、自身の学習進捗具合を客観的に把握することができ、自らの主体的な学びに必要な科目選択が可能となります。
 また、DP・CPを意識して科目の学修を進めることで、各学部等の期待する能力が養成されます。

対象入学年度	2025年度以降入学生
対象学部学科	法学部・経済学部・経営学部・現代中国学部・国際コミュニケーション学部
学習・教育目標	①【幅広い視野と教養】 一般社会常識として幅広い視野と教養をバランスよく身に付け、知性豊かな人間性や倫理を養成することができる。 ②【大学教育導入】 大学教育への導入を促し、学習・研究に必要な基礎的能力や知識を身に付けることができる。 ③【発展的思考・論理】 専門教育科目など高度な学問修得の基礎となる発展的な思考・論理能力を総合的に身に付けることができる。 ④【外国語運用】 グローバル化する社会に求められる実践的な外国語運用能力を身に付けることができる。 ⑤【情報処理】 進化するICT社会に必要な情報処理・リテラシー能力をバランスよく身に付けることができる。 ⑥【健康体力と身体運動】 生活習慣の改善と身体運動実践能力の習得により、心身ともに良好な健康状態と体力水準を保つことができる。

※学習・教育目標との関連度合いを表しています。
 (◎＝強く関連、○＝関連、△＝やや関連)

区分	科目コード	科目ナンバリング ※採番ルールは別紙参照のこと	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連					
							①	②	③	④	⑤	⑥
数理・情報	NW021500	NW2MT101	データサイエンス入門	選択	1年	AI・データサイエンスの必要性を説明できる。	◎		△		○	
	NW013300	NW2MT102	情報リテラシー・入門	選択	1年	学生生活や学習を効果的に進めるための基本的な情報リテラシーが身に付く。		○			◎	
	NW013400	NW2MT103	情報リテラシー・応用	選択	1年	論文作成などに活用できる総合的な情報リテラシーが身に付く。		○			◎	
	NW012700	NW2MT104	情報倫理	選択	1年	ネットワーク社会を生きるために必要な倫理、及びその基礎理論・知識が身に付く。	◎	○				
	NW500500	NW2MT105	情報デザイン	選択	1年	マルチメディア作品を制作するための基礎知識と技術が身に付く。	○				◎	
	NW012900	NW2MT106	情報の科学	選択	1年	デジタルデータの分析や編集を行うための基礎知識と技術が身に付く。	○				◎	
	NW013000	NW2MT107	情報と社会	選択	1年	広義の意味での情報リテラシーが身に付く。	◎	△	○			
	NW013100	NW2MT108	コンピュータ科学の基礎	選択	1年	コンピュータ及びこれを利用するシステムに関する基礎理論と知識が身に付く。	○				◎	
	NW012800	NW2MT109	社会データ分析入門	選択	1年	実社会で活かせるデータ分析を行うための基礎知識と技術が身に付く。		◎			○	
	NW012500	NW2MT110	プレゼンテーション技術	選択	1年	効果的なプレゼンテーションを行うための基礎知識と技術が身に付く。		○			◎	
	NW013200	NW2MT111	プログラミング	選択	1年	プログラムの基本的な構造を理解し、目的に合わせたコードを実装できるようになる。		○			◎	
	NW011900	NW2MT112	数理科学入門	選択	1年	数学のテーマを通じて論理的思考を体得し、思考の過程を基本的な数式を用いて表現できるようになる。	○	◎				
	NW012000	NW2MT113	数理科学基礎	選択	1年	数学のテーマを通じて論理的思考を体得し、思考の過程を少し高度な数式を用いて表現できるようになる。	○	◎				
	NW012100	NW2MT114	確率論入門	選択	1年	不確実な事象や確率の意味を理解し、基本的な確率計算ができるようになる。	○	◎				
	NW012200	NW2MT115	確率論基礎	選択	1年	試行回数を増やした時の偶然変動（大数の法則や中心極限定理）が理解できる。	○		◎			

区分	科目コード	科目ナンバリング ※採番ルールは別紙参照のこと	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連					
							①	②	③	④	⑤	⑥
	NW012300	NW2MT116	統計学入門	選択	1年	数値データの基本的な統計処理技術が身に付き、処理結果の解釈ができる。	○	◎				
	NW012400	NW2MT117	統計学基礎	選択	1年	母平均などの推定と検定を行うことができる。	○		◎			
自然	NW013700	NW2NS101	地球の科学	選択	1年	地球の成り立ちについての基礎的な知識が身に付く。	◎	△	◎			
	NW013600	NW2NS102	宇宙の科学	選択	1年	太陽系と銀河系のしくみや、宇宙の誕生と発展に関する基礎的な知識が身に付く。	◎	△	◎			
	NW014200	NW2NS103	生命の科学	選択	1年	生命の仕組みやこれを支える要素に関する基礎的知識・考え方を習得し、社会生活における生命科学の役割を考える力が身に付く。	◎	△	◎			
	NW013800	NW2NS104	物質の科学	選択	1年	身近な物質を化学的な視点で捉えられるようになるための基礎的な知識・考え方が身に付く。	◎	△	◎			
	NW013500	NW2NS105	科学と社会	選択	1年	自然科学と社会との関係についての理解が深まる。	◎	△	◎			
	NW014000	NW2NS106	環境の科学	選択	1年	多様な環境問題のメカニズムを理解し、環境と共生する持続的な未来を自ら考える力が身に付く。	◎	△	◎			
	NW500600	NW2NS107	自然環境と地理	選択	1年	自然環境の特性を理解し、都市の成立・発展に関わる自然災害や環境問題について考える力が身に付く。	◎	△	◎			
	NW500700	NW2NS108	行動生態学	選択	1年	ヒトを含めた生物のコミュニケーションの進化と多様性についての基礎的な知識が身に付く。	◎	△	◎			
	NW014500	NW2NS109	健康と栄養	選択	1年	科学的な根拠のある健康栄養情報を評価して判断することや自分自身の食事の栄養調査を実施して食生活における栄養摂取を考え改善をすることができる。	○	△	○			◎
	NW014400	NW2NS110	健康と運動の科学	選択	1年	正しい運動実践による体力・健康づくりを実践できる力が身に付く。	○	△				◎
	NW500800	NW2NS111	スポーツと動きの科学	選択	1年	さまざまなスポーツを科学的な視点から分析することができる。スポーツを『みる立場』から考えられることができる。	○	△				◎
社会	NW500900	NW2S0101	憲法学	選択	1年	憲法の原理原則に照らして現実社会のさまざまな人権問題・憲法問題を考えていけるようになる。	◎	△	○			
	NW501000	NW2S0102	法学	選択	1年	法律学の基礎的な知識が身に付く。	◎	△	○			
	NW501100	NW2S0103	政治学	選択	1年	政治学における基本的な知識（制度、歴史、学説、理論）が身に付く。	◎	△	○			
	NW501200	NW2S0104	経済学	選択	1年	グローバリゼーションという重要な社会経済現象の内容を広く深く理解できるようになる。	◎	△	○			
	NW015100	NW2S0105	国際関係論	選択	1年	国際的な諸事象について詳細に認識し、理解できる。	◎	△	△			
	NW501300	NW2S0106	社会学	選択	1年	格差や不平等を生じさせる社会構造を理解し、よりよい社会の構想へ向けた社会的な基礎知識を獲得することができる。	◎	△	○			
	NW015300	NW2S0107	現代社会論	選択	1年	現代社会における諸問題を多面から考えられる視点を獲得することができる。	◎	△	○			
	NW015400	NW2S0108	社会思想史	選択	1年	国家およびその法律に、市民社会に由来する普遍的叡智が凝縮されていることを理解することができる。	◎	△	○			
	NW501400	NW2S0109	歴史学	選択	1年	歴史学の基礎的な学力を養成することを目標とする。	◎	△	○			
	NW501500	NW2S0110	経営学	選択	1年	経営学の基礎的な理論、概念を学び、多様な企業の経営実践の背後にある論理を理解できる。	◎	△	○			
	NW015700	NW2HU101	哲学	選択	1年	哲学の基礎知識を身に付けることができる。	◎	△	○			
	NW015800	NW2HU102	現代の思想	選択	1年	さまざまな現代思想を理解し身に付けることができる。	◎	△	○			

区分	科目コード	科目ナンバリング ※採番ルールは別紙参照のこと	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連					
							①	②	③	④	⑤	⑥
人文	NW015900	NW2HU103	言語と人間	選択	1年	言葉と人間の関わりの課題や研究を通じ、問題発見と解決のためのプロセスを身に付けることができる。	◎	△	○			
	NW016000	NW2HU104	民族と文化	選択	1年	ヒトと「文明」の発生、変化に関する最新の研究情報を学び、論理的に考える力を身に付けることができる。	◎	△	○			
	NW016100	NW2HU105	民族と国家	選択	1年	人間社会の多様性や国際社会を理解するための基礎的な教養を身に付けることができる。	◎	△	○			
	NW501600	NW2HU106	宗教学	選択	1年	宗教の性格と社会の有様の関連を理解し、主体的に宗教について考えるための基礎知識および方法を習得することができる。	◎	△	○			
	NW016300	NW2HU107	心理学	選択	1年	心理学に関する基礎的な知識と、科学的な思考を修得することができる。	◎	△	○			
	NW501700	NW2HU108	異文化理解	選択	1年	身の回りの諸問題に関心を持ち、他者に配慮する意識を持つことができるようになる。	◎	△	○			
	NW016500	NW2HU109	倫理学通論	選択	1年	倫理学の基本的な思想を理解し身に付けることができる。	◎	△	○			
	NW501800	NW2HU110	文学	選択	1年	古今東西の文学作品の鑑賞を通じて、豊かな感受性を身に付けることができる。	◎	○				
	NW016800	NW2HU111	美術と人間	選択	1年	対象について基本的な知識を持ち、正しく理解することができる。	◎	△	○			
	NW016900	NW2HU112	映画と人間	選択	1年	中国などの東アジア映画作品の特徴をつかみ、社会的背景を理解する。	◎	△	○			
	NW017000	NW2HU113	音楽と人間	選択	1年	音楽と人間の関わりを通じ、19世紀ヨーロッパ市民社会と国民国家の形成を理解する。	◎	△	○			
	NW017100	NW2HU114	演劇と人間	選択	1年	演劇の世界を理解することができる。	◎	△	○			
総合	NW017200 ～NW019100、 NW502200 ～NW503100	NW2GE101	総合科目	選択	1年	様々なテーマを専門的視野から考察することで、総合的思考能力を身に付けることができる。	○	△	◎			
	NW019200	NW2GE202	総合演習Ⅰ	選択	2年	現代的諸問題や市民的教養としての諸テーマの考察を通じ、論理的思考能力やプレゼンテーション能力を身に付けることができる。	○	△	◎			
	NW019300	NW2GE203	総合演習Ⅱ	選択	2年	現代的諸問題や市民的教養としての諸テーマの考察を通じ、論理的思考能力やプレゼンテーション能力を身に付けることができる。	○	△	◎			
	NW019400	NW2GE304	総合演習Ⅲ	選択	3年	現代的諸問題や市民的教養としての諸テーマの考察を通じ、論理的思考能力やプレゼンテーション能力を身に付けることができる。	○	△	◎			
	NW019500	NW2GE305	総合演習Ⅳ	選択	3年	現代的諸問題や市民的教養としての諸テーマの考察を通じて、論理的思考能力やプレゼンテーション能力を身に付けることができる。	○	△	◎			
	NW019600	NW2GE106	キャリアデザイン基礎	選択	1年	キャリアに関する視点や理論を学ぶことで、自分自身のキャリアデザインを描写し、その実現に向けた計画力を身に付けることができる。	○	◎	△			
	NW019700	NW2GE207	キャリアデザイン応用	選択	2年	キャリアや労働などが持つ意味を多面的領域から考察することを通じ、キャリアに対する客観的な理解力と主体的な姿勢を身に付けることができる。	◎	○	△			
	NW501900	NW2GE208	自治体首長講義	選択	2年	本学と協定を締結している自治体首長による講義を通じて、地域社会の諸課題や政策のあり方・考え方を理解することができる。地域公共人材の重要性を理解し、地域貢献へ向けた主体的な姿勢を身に付けることができる。	◎	○	○			
	NW019800 ～NW020700、 NW503200 ～NW505100	NW2GE109	キャリアデザイン特殊講義	選択	1年	特定分野のキャリア等について学ぶことを通じ、自分自身のキャリア形成意欲を高め、将来に対して明確な目標と方向性を持ち、その実現に向けた思考力を身に付けることができる。	○	△	◎			
	NW020800	NW2GE110	日本理解Ⅰ	選択	1年	現代日本が、政治、経済、社会、歴史に関して抱える問題を展望し、これらの問題を考える際の多様な視点を身に付けることができる。	◎	△				
	NW020900	NW2GE111	日本理解Ⅱ	選択	1年	日本文化の基層と歴史を知り、異文化交流における自他の文化への理解を深めることができる。	◎	△				

区分	科目コード	科目ナンバリング ※採番ルールは別紙参照のこと	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連					
							①	②	③	④	⑤	⑥
	NW021000	NW2GE212	日本発信基礎	選択	2年	学内の多文化共生を目指す活動の企画・運営を通じ、日本発信力や異文化コミュニケーション・スキルを高めることができる。	◎		△	△		
	NW021100	NW2GE213	日本発信応用	選択	2年	地域の多文化共生や外国人観光客誘致等をテーマに日本発信の実習を行い、異文化コミュニケーション・スキル等を高めることができる。	◎		△	△		
スポーツ・健康分野	NW021200	NW2SH101	スポーツ・健康演習	必修	1年	生活習慣病予防のための基礎知識と生涯スポーツの正しい運動実践能力が身に付く。	○	○				◎
	NW021300	NW2SH202	スポーツ実技Ⅰ	選択	2年	スポーツ実践の基礎的な技能から応用的な技能が身に付く。	○					◎
	NW021400	NW2SH203	スポーツ実技Ⅱ	選択	2年	スポーツ実践の基礎的な技能から応用的な技能が身に付く。	○					◎
	NW502000	NW2SH304	スポーツ実技Ⅲ	選択	3年	スポーツ実践の基礎的な技能から応用的な技能が身に付く。	○					◎
	NW502100	NW2SH305	スポーツ実技Ⅳ	選択	3年	スポーツ実践の基礎的な技能から応用的な技能が身に付く。	○					◎

カリキュラム・マップ、科目ナンバリング（専門教育科目）

【カリキュラム・マップの目的】

各科目は、各学部等の定める学位授与方針（ディプロマ・ポリシー：以下、「DP」）と教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー：以下、「CP」）に基づき、カリキュラム上に配置されています。
カリキュラム・マップでは、科目毎に、それを履修することにより『何ができるようになるか（到達目標）』を示します。
また、それらの到達目標が、DPとCPに基づき設定された学習・教育目標のどの項目と関連するのかわを示します。

科目の到達目標と学習・教育目標の関連を明確にすることにより、カリキュラム全体を俯瞰し、自身の学習進捗具合を客観的に把握することができ、自らの主体的な学びに必要な科目選択が可能となります。
また、DP・CPを意識して科目の学修を進めることで、各学部等の期待する能力が養成されます。

対象入学年度	2025年度以降入学生
対象学部学科	法学部

学習・教育目標	①法や政治についての基本的・基礎的な知識・考え方を習得して、社会正義や人権について理解することができる。
	②市民社会における法や政治に関する問題を見出し、法学的・政治学的視点からそれらの問題を分析して、検討することができる。
	③国や地方における法や政治に関する問題を見出し、法学的・政治学的視点からそれらの問題を分析して、検討することができる。
	④わが国の司法制度を前提とした専門的な視点から社会のさまざまな分野・領域で発生する問題を分析し、法規範および法的諸原則に則ってそれらの問題に対する解決策を検討することができる。
	⑤国際的な観点からわが国および国際社会における法や政治に関する問題を見出し、それらの問題を分析して、検討することができる。
	⑥法や政治に関する文献・資料を読み解くこと、それらに関する文章を正確に書くこと、および、それらに関する事項を他人に伝えそして議論することができる。

※学習・教育目標との関連度合いを表しています。
(◎＝強く関連、○＝関連、△＝やや関連)

区分	科目コード	科目ナンバリング ※採番ルールは別紙参照のこと	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連					
							①	②	③	④	⑤	⑥
入門部門	JX500100	JL2NY101	法学入門	全員履修	1年	法学上の基礎的な知識が身に付く。	◎	◎	◎	○	○	○
	JX500200	JL2NY102	政治学入門	全員履修	1年	政治学の基礎的な知識が身に付く。	◎	◎	◎	○	○	○
基礎法・新領域部門	JX000100	JL2KS201	法哲学Ⅰ	選択	2年	現代の正義論（法価値論）を学び、法によって実現すべき価値について原理的・批判的な思考力を身につける。	◎	○	○	◎		
	JX000200	JL2KS202	法哲学Ⅱ	選択	2年	現代の法概念論を学び、「法とは何か」という問題について原理的・批判的な思考力を身につける。	◎	○	○	◎		
	JX500300	JL2KS203	法制史Ⅰ	選択	2年	六法に掲載されている（日本）現行法の重要な規定の背後に、ローマ法に由来し19世紀にいたるまでのヨーロッパ法文化の裏づけがあるということを理解できる。	◎	○	◎	○	◎	
	JX500400	JL2KS204	法制史Ⅱ	選択	2年	明治前後の日本法制史に関わる史料の講読と、古今東西の法の基礎を理解することができる。	◎	◎	○	○		
	JX500500	JL2KS205	法思想史	選択	2年	古典的作品を歴史的文脈で読解し、「法」思想の移り変わりを歴史的な視点で捉えることができるようになる。	◎	○	○	○		
	JX500600	JL2KS206	法社会学	選択	2年	法と社会について様々な観点から考察する法社会学を学ぶことで、法解釈学とは異なるパースペクティブから法を理解し考えることができるようになる。	◎	○	○	○		
	JX500700	JL2KS207	比較法	選択	2年	一定の基準に基づき複数の法体系を分類した上で、英米法と大陸法の共通点と相違点を見いだせる。世界的な指標で法の動向を分析できる。		○	○	△	◎	
	JX500800	JL2KS208	英米法	選択	2年	アメリカ法および／またはイギリス法の基本構造に顕著な特徴を客観的に把握し、それらとの比較を通じて日本法を客観的に捉えることができる。	◎	○	○	△	◎	
	JX500900	JL2KS209	フランス法	選択	2年	フランス法の基本構造に顕著な特徴を客観的に把握し、フランス法との比較を通じて日本法を客観的に捉えることができる。	◎	○	○	△	◎	
	JX501000	JL2KS210	ドイツ法	選択	2年	憲法典、民法典、刑法典を素材に、ドイツ法との比較を通じて日本法を客観的に捉えることができる。	◎	○	○	△	◎	
	JX501100	JL2KS211	ヨーロッパ法	選択	2年	現在進行形で変化するEUを法的側面から正確に理解し、同法に特殊な法概念や法制度に関する知識を使って複雑なEUの基本構造を正しく説明できる。		○	○	△	◎	
	JX501200	JL2KS212	医事法	選択	2年	医療と法が交錯する分野で現に生じている法的問題を理解し、その解決に必要な知識を身につけ、分析することができる。	◎	○	○	◎		
	JX501300	JL2KS213	科学技術と法	選択	2年	現代の科学技術問題を素材に、現在進行中の問題から、変わりゆく法の姿をリアルタイムで捉えることができる。	◎	○	○	○		
	JX001700	JL2KU101	憲法・基本的人権Ⅰ	全員履修	1年	憲法の原理原則に照らして、現実社会のさまざまな人権問題を考えていけるようにする。	◎	◎	◎	◎	○	○
	JX001800	JL2KU102	憲法・基本的人権Ⅱ	全員履修	1年	憲法の原理原則に照らして、現実社会のさまざまな人権問題を考えていけるようにする。	◎	◎	◎	◎	○	○
	JX001900	JL2KU103	憲法・統治機構Ⅰ	選択	1年	憲法が定める統治の仕組み（主として立法・行政）について理解し、それを踏まえて現実の憲法問題を考察できるようにする。	◎	◎	◎	◎	○	○
	JX002000	JL2KU104	憲法・統治機構Ⅱ	選択	1年	憲法が定める統治の仕組み（主として司法、地方自治、平和主義）について理解し、それを踏まえて現実の憲法問題を考察できるようにする。	◎	◎	◎	◎	○	○

区分	科目コード	科目ナンバリング ※採番ルールは別紙参照のこと	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連					
							①	②	③	④	⑤	⑥
公法部門	JX502700	JL2KU205	憲法LSⅠ	コース必修	2年	法科大学院連携コース生が受ける法科大学院講義。法学未修者を対象に、日本国憲法における基本的人権の基礎論と裁判における保障状況について理解することができる。	◎	◎	◎	◎	△	
	JX502800	JL2KU206	憲法LSⅡ	コース必修	2年	法科大学院連携コース生が受ける法科大学院講義。法学未修者を対象として、日本国憲法における統治機構について理解することができる。	◎	◎	◎	◎	△	
	JX002100	JL2KU207	行政法総論Ⅰ	選択	2年	行政法総論に関する重要な法的知識を習得するとともに、行政実務を中心として現実社会における行政法の問題状況についての法的処理・解決能力を獲得することができる。	○	◎	◎	◎		
	JX002200	JL2KU208	行政法総論Ⅱ	選択	2年	行政法総論に関する重要な法的知識を習得するとともに、行政実務を中心として現実社会における行政法の問題状況についての法的処理・解決能力を獲得することができる。	○	◎	◎	◎	△	
	JX002300	JL2KU309	行政救済法	選択	3年	行政救済法に関する重要な法的知識を習得するとともに、行政実務を中心として現実社会における行政救済法の問題状況についての法的処理・解決能力を獲得することができる。	○	◎	◎	◎		
	JX501400	JL2KU310	行政法各論（地方地自法）	選択	3年	地方自治法及び公務員法制に関する重要な法的知識を習得するとともに、行政実務を中心として現実社会における地方自治等をめぐる法の問題状況についての処理・解決能力を獲得することができる。	○	◎	◎	◎		
	JX002500	JL2KU311	租税法Ⅰ	選択	3年	税法の基本を全般的に理解し、税に関するニュースを自分で理解するとともに、納税に関して正確な知識に基づいて正しい判断を下すことができる。また、税務に携わる専門家になるための素地を身につけることができる。		○	◎	◎		
	JX002600	JL2KU312	租税法Ⅱ	選択	3年	税法の基本を全般的に理解し、税に関するニュースを自分で理解するとともに、納税に関して正確な知識に基づいて正しい判断を下すことができる。また、税務に携わる専門家になるための素地を身につけることができる。		○	◎	◎		
	JX002700	JL2KU213	国際法総論Ⅰ	選択	2年	国際社会における国際法の基本的な意義と機能を理解するとともに、国際法の基本部分に関する主要な事例や国際判例、学説についてその概要を説明することができる。			○	○	◎	
	JX002800	JL2KU214	国際法総論Ⅱ	選択	2年	国際社会における国際法の具体的な作用や規律のあり方を把握するとともに、関連する主要な事例や国際判例、学説についてその概要を説明することができる。			○	○	◎	
	JX002900	JL2KU315	国際法各論	選択	3年	国際法の具体的な解釈適用のあり方について理解するとともに、関連する主要な事例や国際判例、学説についてその概要を説明することができる。			○	○	◎	
	JX003000	JL2KU316	国際組織法	選択	3年	国際組織の法的性質・構造を把握するとともに、国際社会が抱える様々な問題・課題における国際組織の意義と役割について理解することができる。			○	○	◎	
	JX003100	JL2KU217	刑法総論Ⅰ	全員履修	2年	犯罪と刑罰に関する一般原則について、その意義や役割を理解し、刑事実体法に関する基本知識や基本的な考え方を習得できる。	○	◎	◎	◎		
	JX003200	JL2KU218	刑法総論Ⅱ	全員履修	2年	刑法総論におけるさまざまな議論を刑法総論全体との関係を意識して理解することにより、刑法総論に関する法的問題を解決するための基礎的能力を習得できる。	○	◎	◎	◎		
	JX003300	JL2KU319	刑法各論Ⅰ	選択	3年	わが国の刑罰法規に規定される犯罪のうち、個人的法益に対する罪の成立要件に関する基本的な知識や考え方を習得できる。		◎	◎	◎		
	JX003400	JL2KU320	刑法各論Ⅱ	選択	3年	わが国の刑罰法規に規定される犯罪のうち、社会的法益および国家的法益に対する罪の成立要件に関する基本的な知識や考え方を習得できる。		◎	◎	◎		
	JX003500	JL2KU321	刑事訴訟法Ⅰ	選択	3年	犯罪捜査に関する手続の流れやそこで生じる問題を理解し、刑事手続の目的や捜査手続に関する基本的な知識や考え方を習得できる。		○	○	◎		
	JX003600	JL2KU322	刑事訴訟法Ⅱ	選択	3年	公判および証拠法に関する基本原則や手続の流れ、および、そこで様々な問題を理解し、公判手続および証拠法に関する基本知識や基本的な考え方を習得できる。		○	○	◎		
	JX003700	JL2KU323	刑事政策Ⅰ	選択	3年	刑事政策および刑罰等の犯罪対策に関する基礎知識および考え方を理解し、刑事法制に対する基本的な視座を習得できる。		○	◎	○		
	JX003800	JL2KU324	刑事政策Ⅱ	選択	3年	犯罪者処遇等の犯罪対策に関する基礎知識および考え方を理解し、犯罪及び犯罪者対策に対する基本的な視座を習得できる。		○	◎	○		
	JX502900	JL2KU225	刑法LSⅠ	コース必修	2年	法科大学院連携コース生が受ける法科大学院講義。刑法の総論部分を純粋未修者を念頭に置いて入門的に説明し、刑法総論の基本事項を理解することができる。	○	◎	◎	◎		
	JX503000	JL2KU226	刑法LSⅡ	コース必修	2年	法科大学院連携コース生が受ける法科大学院講義。刑法総論の基本的知識を事例の解決を通じて応用することができる。	○	◎	◎	◎		
	JX503100	JL2KU227	刑法LSⅢ	コース必修	2年	法科大学院連携コース生が受ける法科大学院講義。刑法典第2編に規定される犯罪のうち主要なものの成立要件や論点を、判例の見解を常に視野に置きつつ理解することができる。		◎	◎	◎		
	JX003900	JL2WT101	民法総則Ⅰ	全員履修	1年	民法総則の重要な制度を重点的に理解し、学生が自分で勉強する際の基礎知識を習得する。	○	◎	◎	◎		
	JX004000	JL2WT102	民法総則Ⅱ	全員履修	1年	民法総則の重要な制度を重点的に理解し、学生が自分で勉強する際の基礎知識を習得する。	○	◎	◎	◎		
	JX004100	JL2WT203	物権法	選択	2年	物権法の基礎的知識を身に付け、物権法に関する基本的な法律問題に対して、自分の考えを論理的に説明できるようになる。		◎	◎	◎		
	JX004300	JL2WT204	債権法Ⅰ	選択	2年	債権総論の重要な制度を重点的に理解し、学生が自分で勉強する際の基礎知識を習得する。		◎	◎	◎		
	JX004400	JL2WT205	債権法Ⅱ	選択	2年	債権総論の重要な制度を重点的に理解し、学生が自分で勉強する際の基礎知識を習得する。		◎	◎	◎		

区分	科目コード	科目ナンバリング ※採番ルールは別紙参照のこと	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連					
							①	②	③	④	⑤	⑥
私 法 部 門	JX501500	JL2WT206	契約法	選択	2年	契約法の基礎的知識を身に付け、契約法に関する基本的な法律問題に対して、自分の考えを論理的に説明できるようにする。		◎	◎	◎		
	JX004700	JL2WT207	不法行為法	選択	2年	不法行為法の基礎的知識を身に付け、不法行為法に関する基本的な法律問題に対して、自分の考えを論理的に説明できるようにする。		◎	◎	◎		
	JX501600	JL2WT108	家族法（親族）	選択	1年	親族法に定める制度や関連する基礎的な知識を身につけ、裁判例や設例について自ら考える力を養う。		◎	◎	◎		
	JX501700	JL2WT209	家族法（相続）	選択	2年	相続法に定める制度や関連する基礎的な知識を身につけ、裁判例や設例について自ら考える力を養う。		◎	◎	◎		
	JX503200	JL2WT210	民法LSⅠ	コース必修	2年	法科大学院連携コース生が受ける法科大学院講義。民法総論に関する基本知識を確実に習得した上で、基本的な問題点について判例・学説の議論状況を正確に把握し、その妥当性を自ら考えることができる。	○	◎	◎	◎		
	JX503300	JL2WT211	民法LSⅡ	コース必修	2年	法科大学院連携コース生が受ける法科大学院講義。物権法に関する基本知識を確実に習得した上で、基本的な問題点について判例・学説の議論状況を正確に把握し、その妥当性を自ら考えることができる。	○	◎	◎	◎		
	JX503400	JL2WT212	民法LSⅢ	コース必修	2年	法科大学院連携コース生が受ける法科大学院講義。担保物権法に關し、制度趣旨、問題点の把握と解決について授業を受けることにより、事例問題に即応するための基礎を身につけ、更に、判例・学説の解釈論を正確に理解することができる。	○	◎	◎	◎		
	JX503500	JL2WT213	民法LSⅣ	コース必修	2年	法科大学院連携コース生が受ける法科大学院講義。債権法総論に関する基本知識を確実に習得した上で、基本的な問題点について、判例・学説の議論状況を正確に理解し、その妥当性を自ら考えることができる。	○	◎	◎	◎		
	JX503600	JL2WT214	民法LSⅤ	コース必修	2年	法科大学院連携コース生が受ける法科大学院講義。債権法総論に関する基本知識を確実に習得した上で、基本的な問題点について判例・学説の議論状況を正確に理解し、その妥当性を自ら考えることができる。	○	◎	◎	◎		
	JX503700	JL2WT215	民法LSⅥ	コース必修	2年	法科大学院連携コース生が受ける法科大学院講義。契約法に関する基本知識を確実に習得した上で、基本的な問題点について判例・学説の議論状況を正確に理解し、その妥当性を自ら考えることができる。	○	◎	◎	◎		
	JX503800	JL2WT216	民法LSⅦ	コース必修	2年	法科大学院連携コース生が受ける法科大学院講義。不法行為法、事務管理法、不当利得法に関する基本知識を確実に習得した上で、基本的な問題点について判例・学説の議論状況を正確に理解し、その妥当性を自ら考えることができる。	○	◎	◎	◎		
	JX503900	JL2WT217	民法LSⅧ	コース必修	2年	法科大学院連携コース生が受ける法科大学院講義。家族法に関する知識を一通り身につけ、重要判例について理解し、具体的な家事事件に対し法的な対応ができる。	○	◎	◎	◎		
	JX005000	JL2WT318	民事訴訟法Ⅰ	選択	3年	民事訴訟法の基本的な概念について理解する。民法や会社法を新たな角度から復習する。	◎	◎	○	◎	△	○
	JX005100	JL2WT319	民事訴訟法Ⅱ	選択	3年	「民事訴訟法Ⅰ」の知識を前提に、訴え提起の準備から民事訴訟の審理および裁判に至る過程において生じる実務的な事柄について学ぶ。	◎	◎	○	◎	△	○
	JX504000	JL2WT220	民事訴訟法LSⅠ	コース必修	2年	法科大学院連携コース生が受ける法科大学院講義。判決手続の流れと基本原則を把握し、民事訴訟法の基本概念と理論の理解をもとに具体的事案を検討し、問題を解決することができる。	◎	◎	○	◎		
	JX504100	JL2WT221	民事訴訟法LSⅡ	コース必修	2年	法科大学院連携コース生が受ける法科大学院講義。判決手続の流れと基本原則を把握し、民事訴訟法の基本概念と理論の理解をもとに具体的事案を検討し、問題を解決することができる。	◎	◎	○	◎		
	JX501800	JL2WT322	民事執行・保全法	選択	3年	民法と民事訴訟法の基本的理解を前提として、民事執行・保全法の概要を理解する。	◎	◎	○	◎	△	○
	JX005300	JL2WT323	倒産法	選択	3年	倒産法全体を概観する。倒産法制の中心となる破産法の全体像と手続の流れを理解する。	◎	◎	○	◎	△	○
	JX005400	JL2WT224	企業取引法	選択	2年	商法を中心に企業取引に関する法制度について、基本的な知識および思考法を習得する。		◎	○	◎	△	△
	JX005500	JL2WT225	会社法Ⅰ	選択	2年	会社法の専門知識や会社における利害関係者の利害調整のルールを修得し、企業実務における会社法の役割を理解することができる。	◎	◎	◎	◎	○	○
	JX005600	JL2WT226	会社法Ⅱ	選択	2年	会社法の専門知識や会社における利害関係者の利害調整のルールを修得し、企業実務における会社法の役割を理解することができる。	◎	◎	◎	◎	○	○
	JX504200	JL2WT227	商法LSⅠ	コース必修	2年	法科大学院連携コース生が受ける法科大学院講義。会社法の条文、諸制度の趣旨、および重要な裁判例・判例を理解することができる。	◎	◎	◎	◎		
	JX504300	JL2WT228	商法LSⅡ	コース必修	2年	法科大学院連携コース生が受ける法科大学院講義。会社法の条文、諸制度の趣旨、および重要な裁判例・判例を理解することができる。	◎	◎	◎	◎		
	JX005700	JL2WT329	支払決済法	選択	3年	手形法・小切手など、支払決済に関する法制度について、基本的な知識および思考法を習得する。		◎	○	◎	△	△
	JX005800	JL2WT330	金融商品取引法	選択	3年	金融商品取引法の知識をふまえて、投資家と発行会社・証券会社との間の情報格差が引き起こす諸問題を法的に分析する力を身につけることができる。	◎	◎	◎	◎	○	○
	JX005900	JL2WT331	保険法	選択	3年	保険契約に関する法制度について、基本的な知識および思考法を習得する。		◎	○	◎	△	△
	JX006000	JL2WT332	国際私法	選択	3年	国際的民事紛争に活用できよう、国際私法の基礎知識を習得する。	○	◎	○	○	◎	△

区分	科目コード	科目ナンバリング ※採番ルールは別紙参照のこと	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連					
							①	②	③	④	⑤	⑥
	JX006100	JL2WT333	国際取引法	選択	3年	国際取引法に関する実践的な基礎知識及び国際取引に内在するリスク分析力と対応力を習得する。		◎	○	○	◎	△
	JX006200	JL2WT334	労働法Ⅰ	選択	3年	労働基準法を中心に労働法の知識を身につけ、労働に関するさまざまなトラブルについて法的にどう解決すればよいかを考えることにより、問題解決能力を身につける。	○	◎	○	◎		
	JX006300	JL2WT335	労働法Ⅱ	選択	3年	労働基準法や労働組合法の基本的な内容を理解し、労働に関するさまざまなトラブルについて法的にどう解決すればよいかを考えることにより、問題解決能力を身につける。	○	◎	○	◎		
	JX501900	JL2WT336	社会保険法Ⅰ	選択	3年	医療保険、年金保険、労働保険、介護保険といった社会保険の各制度について、その仕組みや特徴を理解することができる。	○	○	◎	○		
	JX502000	JL2WT337	社会保険法Ⅱ	選択	3年	生活保護や社会福祉制度の仕組みやその特徴を理解することができる。	○	○	◎	○		
	JX502100	JL2WT338	経済法	選択	3年	市場で競争が公正に行われることの意義を説明できるようになる。市場における企業の活動が独占禁止法に違反する可能性について判断することができるようになる。法に違反しない経営戦略を考えられるようになる。	◎	◎	◎	◎	○	○
	JX006800	JL2WT339	知的財産権法	選択	3年	知的財産権の基本的な知識（意義、制度、理論など）を習得し、関連する問題について法的に分析・検討できる力を身につける。		○	○	◎		
	JX006900	JL2WT240	消費者法	選択	2年	日常的な消費者問題に対して、民法・特別法がどのような役割を果たしているのかを理解する。	◎	◎	◎	◎		
海外留学部門	JX007000	JL2KR101	海外法政セミナー入門	選択	1年	海外の法と政治文化について基礎知識を修得し、語学力を高めることができる。	△	△	○	○	◎	△
	JX007100	JL2KR102	海外法政セミナーⅠ	選択		海外の法と政治について理解を深め、語学力を高めることができる。	○	○	◎	◎	◎	○
	JX007200	JL2KR103	海外法政セミナーⅡ	選択		海外の法と政治について理解を深め、語学力を高めることができる。	○	○	◎	◎	◎	○
	JX007300	JL2KR104	海外法政セミナーⅢ	選択		海外の法と政治について理解を深め、語学力を高めることができる。	○	○	◎	◎	◎	○
	JX007400	JL2KR105	海外法政セミナーⅣ	選択		海外の法と政治について理解を深め、語学力を高めることができる。	○	○	◎	◎	◎	○
	JX007500	JL2KR106	外国事情Ⅰ	選択		外国の事情を理解して、その国の法と政治について理解を深め、語学力を高めることができる。	△	△	△	△	◎	○
	JX007600	JL2KR107	外国事情Ⅱ	選択		外国の事情を理解して、その国の法と政治について理解を深め、語学力を高めることができる。	△	△	△	△	◎	○
	JX007700	JL2KR108	外国事情Ⅲ	選択		外国の事情を理解して、その国の法と政治について理解を深め、語学力を高めることができる。	△	△	△	△	◎	○
	JX007800	JL2KR109	外国事情Ⅳ	選択		外国の事情を理解して、その国の法と政治について理解を深め、語学力を高めることができる。	△	△	△	△	◎	○
行政・政治部門	JX008300	JL2GY201	政治学Ⅰ	選択	2年	現代政治を理解するために必要な政治学の理論や概念を習得する。	◎	◎	◎	○	◎	○
	JX008400	JL2GY202	政治学Ⅱ	選択	2年	現代政治の様々な論点や問題について、政治学や比較政治学、政治理論等の枠組みを参照しつつ理解を深める。	◎	◎	◎	○	◎	○
	JX008500	JL2GY103	行政学Ⅰ	選択	1年	①行政に関する基礎知識(制度、歴史、学説)を身に付け、行政の基礎的な理解を深める。②行政に関する諸制度の運用実態や機能、社会的影響を説明する理論仮説や解釈を理解し、その妥当性を検討して一定の推論を導くことができる。	◎	◎	○			
	JX008600	JL2GY104	行政学Ⅱ	選択	1年	①行政に関する基礎知識(制度、歴史、学説)を身に付け、行政の基礎的な理解を深める。②行政に関する諸制度の運用実態や機能、社会的影響を説明する理論仮説や解釈を理解し、その妥当性を検討して一定の推論を導くことができる。	◎	◎	○			
	JX008700	JL2GY105	日本政治論	選択	1年	①日本政治に関する基礎知識(制度、歴史、学説)を身に付け、日本政治の基礎的な理解を深める。②日本の政治・行政に関する諸制度の運用実態や機能、社会的影響を説明する理論仮説や解釈を理解し、その妥当性を検討して一定の推論を導くことができる。	○	○	○		△	
	JX008800	JL2GY106	日本政治思想史	選択	1年	日本政治における、特に近代以降の主要な政治思想家の主張・学説の内容と論理、その政治的意義について基本的な理解を深める。	◎	◎	◎	○	◎	○
	JX008900	JL2GY107	近現代日本政治史	選択	1年	近現代の日本政治における通史と基礎的諸事項を理解し、歴史的な因果関係、国際政治と国内政治の相互作用についても客観的に把握する視座を持つことができる。	◎	◎	◎	○	◎	○
	JX009000	JL2GY208	国際政治学Ⅰ	選択	2年	国際政治学の分析枠組みの習得に努める。	◎	◎	◎	○	◎	○
	JX009100	JL2GY209	国際政治学Ⅱ	選択	2年	国際政治学の知見を踏まえて、実際の国際政治の理解に努める。	◎	◎	◎	○	◎	○
	JX502200	JL2GY310	欧米政治論Ⅰ	選択	3年	比較政治学の分析枠組みを参照しながら、欧米諸国、とりわけアメリカやカナダの政治について理解を深める。	◎	◎	◎	○	◎	○
	JX502300	JL2GY311	欧米政治論Ⅱ	選択	3年	比較政治学の分析枠組みを参照しながら、欧米諸国、とりわけヨーロッパ諸国の政治について理解を深める。	◎	◎	◎	○	◎	○

区分	科目コード	科目ナンバリング ※採番ルールは別紙参照のこと	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連					
							①	②	③	④	⑤	⑥
	JX009500	JL2GY212	ヨーロッパ政治思想史	選択	2年	ヨーロッパ・北米における歴史上の主要な政治思想家の主張・学説の内容と論理、その政治的意義について基本的な理解を深める。	◎	◎	◎	○	◎	○
	JX009600	JL2GY213	現代政治理論	選択	2年	自由・平等・公共性などの規範的価値、権力や民主政のあるべき姿など現代政治の基盤をなす様々な理論や論争について、その内容と論理を理解し、公共政策上の含意と適切に結び付けることができる。		○	○	△	○	
	JX009700	JL2GY314	自治体職員論	選択	3年	自治体職員の働き方、人事管理などについて理解を深める。	○	○	◎			
	JX009800	JL2GY315	地域政策概論	選択	3年	国や地方自治体が実施している地域、コミュニティの政策について理解を深める。	○	◎	◎			
	JX009900	JL2GY216	地方自治論Ⅰ	選択	2年	地方自治の歴史と制度、自治体行政の仕組みについて理解を深める。	◎	◎	◎			
	JX010000	JL2GY217	地方自治論Ⅱ	選択	2年	地方自治における住民、NP0、地方議会の役割や、これからの行政と住民の協働について理解を深める。	◎	◎	◎			
	JX010100	JL2GY318	公共政策論Ⅰ	選択	3年	公共政策の形成、決定、実施、評価に関する基礎理論について理解を深める。	◎	◎	◎			
	JX010200	JL2GY319	公共政策論Ⅱ	選択	3年	公共政策の理論をもとに、地方自治体が実施している政策について理解を深める。	◎	◎	◎			
演習部門	JX010500	JL2SE101	入門演習	全員履修	1年	法学・政治学の分野で必要となる読む・書く・話す（議論する）ための基礎的な力を身につけることができる。	○	△	△	△	△	◎
	JX010600	JL2SE102	基礎演習Ⅰ	選択	1年	資料や判例を調査し、それらを論理的に分析・検討して、文章にまとめ、あるいは、口頭で他人に伝え、法的議論をするために必要となる基礎的な能力を習得できる。	○	○	○	○	○	◎
	JX010700	JL2SE203	基礎演習Ⅱ	選択	2年	資料や判例を調査し、それらを論理的に分析・検討して、文章にまとめ、あるいは、口頭で他人に伝え、法的議論をするために必要となる基礎的な能力を習得できる。	○	○	○	○	○	◎
	JX010800	JL2SE204	基礎演習Ⅲ	選択	2年	資料や判例を調査し、それらを論理的に分析・検討して、文章にまとめ、あるいは、口頭で他人に伝え、法的議論をするために必要となる基礎的な能力を習得できる。	○	○	○	○	○	◎
	JX010900	JL2SE305	外国法政研究Ⅰ	選択	3年	外国の法学・政治学に関する知識・考え方を理解できると同時に、法学・政治学の分野に関する語学力を高めることができる。		△	△	△	◎	
	JX011000	JL2SE306	外国法政研究Ⅱ	選択	3年	外国の法学・政治学に関する知識・考え方を理解できると同時に、法学・政治学の分野に関する語学力を高めることができる。		△	△	△	◎	
	JX011100	JL2SE407	外国法政研究Ⅲ	選択	4年	外国の法学・政治学に関する知識・考え方を理解できると同時に、法学・政治学の分野に関する語学力を高めることができる。		△	△	△	◎	
	JX011200	JL2SE408	外国法政研究Ⅳ	選択	4年	外国の法学・政治学に関する知識・考え方を理解できると同時に、法学・政治学の分野に関する語学力を高めることができる。		△	△	△	◎	
	JX011800	JL2SE309	模擬裁判Ⅰ	選択	3年	裁判制度に関する知識を習得し、それを前提とした実践的思考力および企画力などが習得できる。	◎	△	◎	◎		○
	JX011900	JL2SE310	模擬裁判Ⅱ	選択	3年	裁判制度に関する知識を習得し、それを前提とした実践的思考力および企画力などが習得できる。	◎	△	◎	◎		○
	JX012000	JL2SE311	専門演習Ⅰ	選択	3年	それぞれの専門分野における基本的な知識や考え方を理解できると同時に、資料の調査・分析、判例や学説を整理・検討、法的論証、さらには、それらを文章にまとめ、口頭で他人に伝え、法的議論を行うための能力を習得できる。		◎	◎	◎	◎	◎
	JX012100	JL2SE412	専門演習Ⅱ	選択	4年	それぞれの専門分野における基本的な知識や考え方を理解できると同時に、資料の調査・分析、判例や学説を整理・検討、法的論証、さらには、それらを文章にまとめ、口頭で他人に伝え、法的議論を行うための能力を習得できる。		◎	◎	◎	◎	◎
	JX012200	JL2SE413	卒業論文	選択	4年	それぞれの専門分野における知識や考え方を正確に理解できると同時に、論理的な思考能力と考察力を習得できる。		◎	◎	◎	◎	◎
	JX011500	JL2SE214	判例研究（憲法）	選択	2年	憲法判例、とりわけ最高裁判例につき、その論理構造を理解し、それを踏まえて判決を批判的に考察することができる。	○	◎	○	◎		◎
	JX011600	JL2SE215	判例研究（民事法）	選択	2年	民法や民事手続法の基本判例の学習を通じて、民事の法律学全体についての理解を深めることができる。		◎	△	◎		◎
	JX011700	JL2SE216	判例研究（刑事法）	選択	2年	刑法総論及び各論の重要項目に関する判例の動向を把握し、併せてその基礎にある事案から犯罪の諸要件への適切なあてはめを行なうことにより、刑法の講義科目で習得した知識を具体的事例に即して応用することができる。		△	◎	◎		◎
特殊部門	JX012300 ～ JX014200	JL2ZZ201	法学学特殊講義	選択	2年	法学に関する知識・考え方に対する理解を、より発展・深化させることができる。		○	○	○		
	JX014300 ～ JX016200	JL2ZZ202	政治学特殊講義	選択	2年	政治学に関する知識・考え方に対する理解を、より発展・進化させることができる。		○	○	○		